

十六日の変更旨を附したる表を

職大側を以て本年十月十日の貸付金下三千元八部を以て除く外
大部分現預金に上せしむべしとす。又、借付金に對しては、十月十日の相當
際八千五百圓を支拂ひ度しとの額を以て數額に頂かざるを以て、未償還の
就業者中心に在る場合、未償還の金額六千五百圓を以て、即ち即ち
注意中

廿又、臣月見町二丁目四番地

和泉具裝飾株式會社

右會社の資本金百萬元ニシテ、大正九年創業、現在従業員七十
五名ヲ使用シ居ル。最近對更ノ不況ニ伴ヒ事業不
振ノ爲メ、豫算難ニ陥リ、本月ヨリ従業員ノ日給ヲ引下
シ、十月十五日職場責任者若林佑徳、土石香松ノ兩

名ヲ通シテ右部事項ヲ申渡シタリ

詔

一 貸付金傾下割合

日給	貳圓五拾錢	——	參圓	——	五分
"	參圓	——	參圓五拾錢	——	七分
"	參圓五拾錢	——	四圓	——	(割)
"	四圓以上	——		——	(割四分)

二 前米ヶ月給料支拂日変更

從來十四日支拂ヲ十六日トスルコト

理由 十四日會社に於て集會スル爲メ、十月十八日以下即日支拂ノ

不能ナル事情ニ依リ

右ニ對シテ後業員側ニ依リテ、十一月十三日ニ